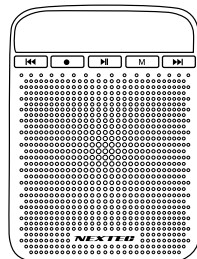


取扱説明書 < 保証書付 >

ポータブル拡声器

NX-BV10



このたびは、NX-BV10 をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

目次

安全上のご注意.....	2	使用方法	10
特徴.....	5	電源を入れる・切る、音量の調整.....	10
同梱品	5	動作モード	10
各部の名称	6	マイク拡声器モード.....	11
準備.....	7	FM ラジオモード.....	12
ストラップの取り付け	7	マイクロカード、USB メモリーモード.....	14
ベルトクリップの取り付け	7	外部入力	17
マイクの取り付け.....	7	録音.....	18
S DカードおよびU S Bメモリの挿入.....	8	故障かなと思ったら.....	20
外部端子入力	8	仕様.....	21
充電.....	9		

安全上のご注意

表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しております。ご使用の際には、次の内容（表示と意味）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う危険性が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡し、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



気をつけていただきたい内容です



してはいけない内容です



しなければならないことを表しています



危険



可燃性の液体（ガソリン等）やガスの有る場所では、絶対に使用しないでください。

本取扱説明書に従い、正しい取扱いで安全に使用してください。



正しい取り扱いを十分知っていない人、正しい操作が出来ない人、お子様などには絶対に使用させないでください。＜事故を引き起こす原因となります＞

- ⊘ 煙が出る、異臭がするなどの異常を感じた場合には、直ちに使用を中止して、販売店に修理を依頼していただき、お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。
- ⊘ 雷が鳴りだしたら電源を切り、本機には触れないでください。

■電池及び AC アダプタについて

- ⊘ 充電温度範囲は、5 ～ 35℃です。この温度範囲以外では、充電しないでください。
- ⊘ 火中に投入、分解、改造、はんだ付けは行わないでください。
- ⊘ 充電は、AC100V 以外の電圧で使用しないでください。
- ⊘ 濡れた手で AC コードのプラグに触れたり、電源コードの抜き差しをしないでください。感電の恐れがあります。
- ⊘ 水をかけたり、水が入らないように使用してください。

警告

-  使用前には、必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから安全にお使いください。記載されている使用方法以外では、絶対に使用しないでください。
- ⊘ 本製品の分解・改造はしないでください。
- ⊘ 本製品は防水仕様ではありません。水のかかる場所では使用しないでください。
- ⊘ 高温・直射日光下では使用しないでください。
-  本製品は、精密な電子回路を内蔵しております。ぶつけたり落としたりしないようお取り扱いには十分注意してください。

 本体に接続されているケーブルを乱暴に扱ったり引っ張らないでください。

 誤った使用方法により、商品が破損・人体への損傷・物品への損害が生じた場合、一切の保証、ならびに責務は無効となります。

注意

 極端に温度が高くなる場所や低くなる場所には置かないでください。故障の原因となることがあります。

 長期間使用しないときでも2か月に1回、電池の充電を行ってください。

 水滴が付いたら、乾いた布で拭き取ってください。本機の汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を使用し、柔らかい布で軽くふき取ってください。シンナーやベンジンなどは使用しないでください。

免責

お客様または、第三者が本製品の誤使用、誤設定、使用中に発生した故障、誤動作、不具合あるいは天災や火災などの外部的に要因によって、情報発信・録音等の機会を逸したために生じた損害等につきましては、当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

特徴

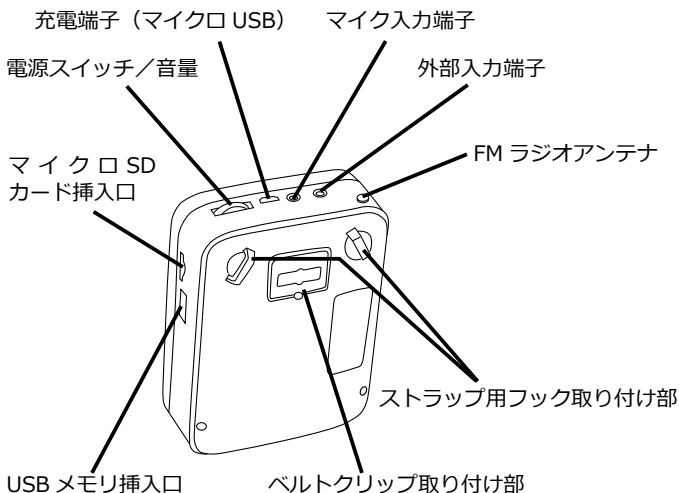
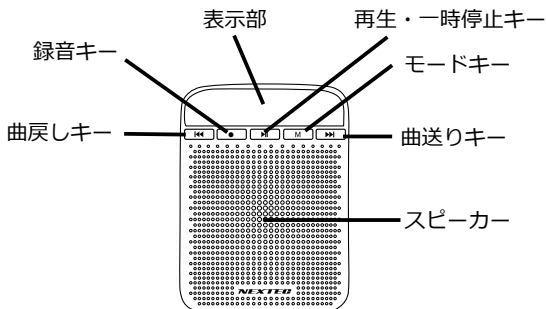
- ヘッドマイクからの音声を本体スピーカーで大音量にする拡声器です。
- ストラップやベルトクリップで体に装着できるためハンズフリーで使用できます。
- ヘッドマイクからの音声を録音することができます。
- FM ラジオ（FM 補完放送含む）を聞くことができます。
- マイクロ SD カードまたは USB メモリに保存された MP3 音楽ファイルを再生できます。
- 外部機器からの音声入力に対応しています（ケーブルは付属していません）。
- FM ラジオ、マイクロ SD カード、USB メモリ、外部機器からの音声や音楽再生中でも、マイク音声の拡声器として使用できます。（マイク音声個別の音量調整はできません）

*** 本製品は防水構造ではありません。**

同梱品

- 本体
- マイク（ハンガー付き）
- マイク延長ケーブル
- ベルトクリップ
- ストラップ
- AC アダプタ及び接続ケーブル（USB タイプ）
- 取扱説明書

各部の名称

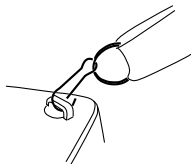


準備

ストラップの取り付け

本体の裏面にストラップ取り付け部が2か所あります。

ストラップ両端のフック金具を本体2か所の取り付け部に取り付けてください。



ベルトクリップの取り付け

本体の裏面にベルトクリップを取り付けます。

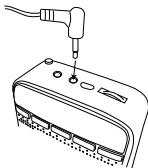
ベルトクリップを本体のベルトクリップ取り付け穴に入れて、ベルトクリップを90度下方向（右回り）に回転します。



マイクの取り付け

本体のマイクジャックに、マイクプラグを差し込んでください。

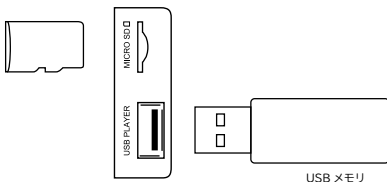
マイクのケーブルが短い場合、付属の延長ケーブルをご使用ください。



マイクロSDカード・USBメモリの挿入

MP3データの再生や録音をする場合は、マイクロSDカードかUSBメモリを挿入してください。

マイクロSDカード



外部端子入力

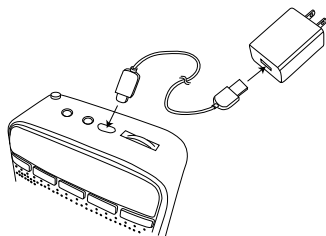
外部機器からの音声を入力する場合は、外部入力端子に接続して下さい。ジャックは、3.5mm モノラルピンジャックが適合します。

充電

本製品は大容量リチウムイオン電池を内蔵しています。ご使用前に充電してご使用ください。

充電は付属の AC アダプタをご使用ください。

AC アダプタをコンセントに差し込み、マイクロ USB コネクタを本体上部のポートに差し込みます。充電中のアイコン表示は以下の通りです。



充電中：電池アイコン点滅

満充電：電池アイコン点灯

充電時間：3 時間～ 4 時間

充電が完了したらマイクロ USB 充電端子から充電器ケーブルを抜いてください。

電池残量

マイク拡声器モードにすると、4 段階の電池残量（目安）が表示されます



使用方法

電源を入れる・切る、音量の調整

電源・ボリュームスイッチを回して電源を入れてください。

急にボリュームを上げるとハウリングを起こすことがありますので、マイクの位置に注意し、ゆっくりと適正な位置までボリュームを上げてください。

電源を切るときはボリュームを下げる方向に回し、カチッと音がするまで回してください。

注意

本機の前方にマイクがあるとハウリングを起こす可能性があります。特に音量を大きくしている時はご注意ください。

動作モード

M キーを押すたびに下記モードに移動します。

- マイク拡声器
- FM ラジオ
- マイクロ SD (マイクロ SD カードが挿入されていない場合表示されません)
- USB メモリ (USB メモリが挿されていない場合表示されません)
- AUX (外部入力端子を使用していない場合表示されません)

マイク拡声器モード

マイク音声の拡声器として使用する場合、このモードを使用します。

[M] キーを押してマイク拡声器モードにします。

「拡声器モード」とアナウンスされます。

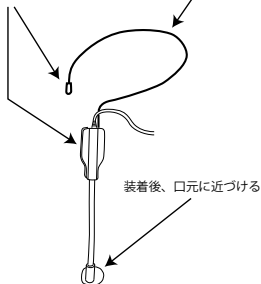


表示部の“ - - - - ”は電池残量表示の目安です。電池が減ってくると“ - - - - ”のようにバーが減ってきます。

- * マイクがしっかりと接続されていることを確認し音量を調整してください。
- * マイクの装着は、ハンガー部の両端を両耳の辺りに装着し、ハンガーは後頭部を回します（マイクが出ている方が左側）。
- * マイクは指向性があります。マイクブームを口元に近づけるように調整してください。マイクケーブルが短いときは、延長ケーブルも使用してください。
- * スピーカーをマイクの方向に向けるとハウリングを起こすので注意してください。

この部分が耳の辺りに
当たるように装着する

後頭部を回す



FM ラジオモード

FM ラジオを聴くときにこのモードを使用します。

FM 補完放送（ワイド FM）に対応しています。

FM ラジオ放送に合わせてマイク音声の拡声機能も同時に使用できるため、FM ラジオを BGM として拡声器を使用可能です。

 キーを押して FM ラジオモードにします。

「FM ラジオ」とアナウンスされます。



FM ラジオは最初に放送中の FM 局のメモリーチャンネルを作成して使用します。メモリーチャンネルの作成方法は自動作成、手動作成の 2 種類があります。

■メモリーチャンネルの自動作成

FM ラジオモードで周波数表示をしているときに  キーを長押しすると、周波数の下限よりスキャンが開始され、放送局が見つかったと自動的にチャンネルメモリーが作成されます

（スキャンを途中で中止するには再度  キーを長押しするとスキャンが止まります）

■メモリーチャンネルの手動作成

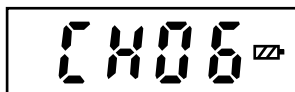
FM ラジオモードで周波数が表示されているとき、 キーを長押しするとプラス方向に周波数のスキャンを開始し、放送局が見つかったらスキャンが止まり、メモリに記録されます。(途中でスキャンを止めるには  キーを長押し)

 キーを長押しすると周波数はマイナス方向にスキャンを開始し、放送局が見つかったらスキャンが止まり、メモリに記録されます。(途中でスキャンを止めるには  キーを長押し)

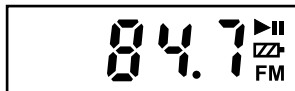
手動でメモリを作成するとき、すでに登録済みの周波数は重複登録されません。

■ FM ラジオを聴く

メモリーチャンネルを作成したら、  キーで目的の FM 曲を選局します。



チャンネルが確定して数秒すると、周波数表示に代わります。

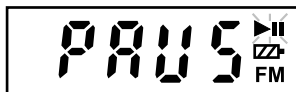


FM 放送を視聴中 30 秒操作が無い場合、セーブ表示となります



セーブ表示中にキーが押されると周波数表示に戻ります

FM ラジオ聴取中、拡声器のみを使用したいときは  キーを押すと FM 放送の音声をミュートできます



音声ミュートを解除するときは再度  キーを押してください。

microSD カード、USB メモリーモード

あらかじめマイクロ SD カード、USB メモリに音楽などのデータファイル (mp3 形式) を入れておくと再生ができます。また、録音した音声もこのモードで再生ができます。

あらかじめ保存しておいた mp3 形式の音楽を BGM として再生しながら、拡声器を使用することも可能です。

■再生

1. 音楽などのファイルが入っていない場合

 キーでマイクロ SD または USB 再生モードに移動すると、「マイクロ SD 再生」、「USB メモリ再生」とアナウンスされ、録画されたマイクからの音声古い順に再生されます。

2. 音楽などあらかじめデータを保存していた場合

 キーでマイクロ SD または USB 再生モードに移動すると、「マイクロ SD 再生」「USB メモリ再生」とアナウンスがされ、あらかじめ保存していた音楽などの mp3 ファイルが番号の若い順に再生されます。

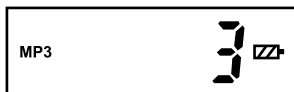
録音した音声を聞きたい場合、 キーを長押しすると、録音音声トラックへ移動し録音した音声再生されます。(なにも録音音声が無い場合 nFIL と表示されます)

音楽トラックへ戻るときは  キーを押します。

* 録音音声や音楽ファイルなど何もない場合は、アナウンスの後、すぐに次のモードに自動的に移動します。

■再生中の操作

mp3 データ、録音音声を再生する時、まずはトラック番号が表示されます。

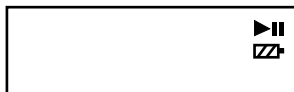


トラック番号は   キーで選択してください。

トラック番号が表示された後、再生時間が表示されます。

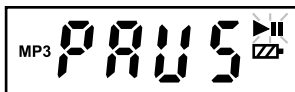


再生中に 30 秒間操作が無いとセーブ表示となります。



セーブ表示時に何れかのキーを押すと時間表示に戻ります。

また再生中（時間表示中）に「プレイ／一時停止」キーを押すと再生が一時停止されます。



再生中に拡声器のみを使用したいときに再生を一時停止できます。

一時停止 (PAUS 表示) のまま約 30 秒経過するとセーブ表示になります。

再生を再開する場合、再度 PAUS 表示中に  キーを押してください。

■リピート再生

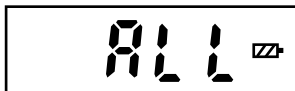
リピート単位を 1 曲（1トラック）又は全曲（全トラック）の選択ができます。

再生中に  キーを長押ししすると、下記表示が出てリピート再生方法の選択ができます。

1 曲（1トラック）リピート



全曲（全トラック）リピート

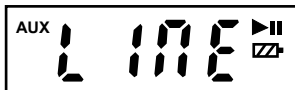


外部入力

携帯型音楽プレーヤーやスマートフォンなどの音楽を音源として使用することができます。(ケーブルは別途お求めください。NX-VB10 側は、3.5mm モノラルピンプラグです。)

外部入力からの音を鳴らしている最中もマイクの拡声機能は使用できません。

[M] キーを押して外部入力モードにすると、「外部音声入力」とアナウンスされ、LINE 表示になります。



外部機器の音声出力レベルと本機のボリュームで適度な音量に調節してください。

外部機器からの入力音声をいったん止めて拡声器のみを使用したい場合、[▶||] キーを押してください。



注意：外部機器の再生・一時停止ボタンとは連動していません。

拡声器のみを使用したいときに外部機器からの音声を一時停止できません。

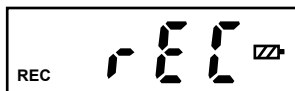
外部機器からの入力音声を再開する場合、PAUS 表示中に [▶||] キーを押してください。

録音

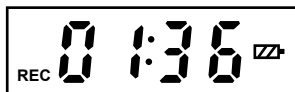
マイクで拡声している音声を録音することができます。

録音をする場合、マイクロ SD または USB メモリを挿入してください。

録音を開始するときは  キーを押すと録音が始まります。



録音表示から録音時間表示に変わります



録音中は REC アイコンが点灯、録音時間が表示されます。

録音を一時停止する場合、 キーを押すと録音が一時停止され、時間表示が点滅します。

録音一時停止を解除して録音を開始するときは、再度  キーを押してください。

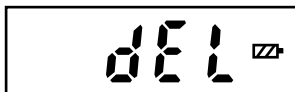
録音を完全に停止するときは、 キーを押します。

録音を停止すると、録音された音声自動的に再生されます。

- * マイク音声を録音する場合、マイクが接続されていないと録音が始まりません。
- * 録音音声は jlrec フォルダに保存されます

■録音した音声の消去

録音した音声ファイルを消去したいときは、消去したいファイルを再生中に  キーを長押しするとそのファイルが消去されます。



- * あらかじめ保存していた mp3 形式の音楽ファイルなどは消去できません。

故障かなと思ったら

もしも不具合が生じた場合、修理を依頼される前に下記の表により確認してください。

症状	原因	処理	ページ
電源が入らない	電池が充電されていない	充電を行う	9
マイクの音が出ない	マイクがしっかり接続されていない	マイクジャックを本体に確実に接続して下さい	7
ハウリングが起 こる	本機のスピーカーの前方にマイクがある	マイクを本機の後方に移動する	10
	音量が大きい	音量をハウリングが起こらない程度にちいさくする	10
録音できない	マイクロ SD カードまたは、USB メモリが装着されていない	マイクロ SD カードまたは USB メモリを装着してください	8

仕様

■スピーカー部

最大出力	10W
周波数特性	200Hz ~ 18,000Hz
スピーカ	密閉式フルレンジスピーカ
スピーカインピーダンス	2Ω
マイク入力	3.5mm
外部入力	3.5mm (AUX)
対応メディア	マイクロ SD カード、USB メモリー (最大 32GB) mp3 形式
FM ラジオ周波数	76.1 ~ 94.9MHz
電源	内蔵リチウムイオン電池 1800mAh
充電時間	約 3~4 時間
連続使用時間	マイク 10 ~ 12 時間、音楽 6 ~ 8 時間 (音量約 50% 時)
使用温度範囲	-10 ~ + 50℃
サイズ	約 84(W) x 104(H) x 40(D)mm 突起除く
重量	約 275g
内容物	本体、ヘッドマイク、延長ケーブル、ストラップ、ベルトクリップ、 AC アダプタ及び接続ケーブル

■マイク部

形式	単一指向性マイク
周波数特性	30 ~ 23,000Hz
マイク感度	-41dB(+/-1dB) (0dB=1V/BV)
電圧	1.5V
プラグ形状	3.5mm
ケーブル長 :	1.0m
インピーダンス	2.2KΩ以下
重量	約 33g

NOTES

保証規定（本体のみ、付属マイクは除く）

本製品は、弊社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したのですが、万一ご購入後 1 年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、弊社が責任をもって無償修理いたします。

尚、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- ① 使用上の誤り、不当な改造による故障及び損傷
 - ② ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、水害、指定外の電源、およびその他の天変地異などによる故障及び損傷
 - ④ 本保証書のご提示がない場合
 - ⑤ 本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合
- * 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- 本取扱説明書並びに保証書の内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、商品お買い上げ日より 1 年間です。（マイクに関しては、初期不良のみ交換対応）
- 修理を依頼される前に、「故障かなと思ったら」（P20）を参照していただき、解決されないようでしたら、本機の電源を切り、下記販売元にご連絡ください。
- 修理に出す前に、お客様が設定したデータをお控えください。修理内容によっては、全てのデータが消去される場合があります。
- 正常な使用で故障した場合、保証書の規定に従い、弊社で修理させていただきます。その際は、必ず保証書をご提示ください。
- 保証は、不具合が発生した製品を販売店にお持ち込みいただくか、弊社宛に送付して頂き、修理もしくは代品との交換によるセンドバック方式となります。
- 出張修理は行っていません。
- 保証の範囲は商品のみ保証となり、取り付けや商品を使用することにより発生した商品以外への損害についての保証は一切致しませんので、あらかじめご了承ください。
- 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
- 保証期間が過ぎましたら、お客様のご希望により有料にて修理いたします。その際は、下記販売元へ連絡願います。

* あらかじめご承知いただきたいこと

- ・ 修理の時、一部位替品を使わせていただく事や修理品に代わって同等品と交換させていただく事があります。
- ・ 出張による修理は一切致しませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本取扱説明書の内容は、機能改善のため予告なく変更する場合があります。

【サポート問い合わせ先】

株式会社エフ・アール・シー サービス課 〒194-0037 東京都町田市木曽西 2-3-8
042-793-7746【10:00～12:00、13:00～17:00】 土日祝日及び弊社休業日を除く
e-mail: support@frc-net.co.jp

保証書

本製品は、弊社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。万一、ご購入後1年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、弊社が責任をもって無償修理いたします。

修理の際は、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示の無い場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

【お客様へのお願い】

お手数ですがご住所、お名前、電話番号をご記入ください。

【ご販売店様へ】

お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、本保証書をお客様へお渡しください。

商品名	ポータブル拡声器 NX-BV10		
保証期間	1年間（消耗品を除く）	購入年月日	年 月 日
お客様	ご住所		
	TEL		
販売店	お名前		
	住所		
	店名		

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

F.R.C. CO., LTD.



4-711-001

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0037 東京都町田市木曽西 2-3-8

URL: <https://www.frc-net.co.jp>